

## 令和2年度国民健康保険特別会計決算の概要

市民課国保年金班  
0479-73-0086

令和2年度は、国保加入者・加入世帯数の減少により保険給付費は減少していますが、1人当たり療養給付額は増加しています。

### 1 令和2年度国民健康保険特別会計決算収支の状況

令和2年度の国民健康保険特別会計の決算は、歳入が前年度比1.8%減の46億6,246万6千円、歳出が前年度比0.0%増の45億951万5千円となりました。

この結果、令和2年度の国民健康保険特別会計における収支は1億5,295万1千円の黒字となりました。

ただし、黒字額から、財政調整基金繰入金9,161万6千円、さらに繰越金1億2,011万5千円を差し引いた実質的な収支においては、5,878万円の赤字となっています。

(単位:千円)

区 分	R2年度 ①	R元年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
歳入総額 A	4,662,466	4,750,123	△ 87,657	△ 1.8%
歳出総額 B	4,509,515	4,509,008	507	0.0%
歳入歳出差引 C=A-B	152,951	241,115	△ 88,164	△ 36.6%
翌年度へ繰り越すべき財源 D	0	0	0	—
実質収支 E=C-D	152,951	241,115	△ 88,164	△ 36.6%

実質収支の推移

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R元	R2
収支	402,652	363,758	463,317	390,219	241,115	152,951

### 2 歳入決算

(単位:千円)

区 分	R2年度 ①	R元年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②	備 考
国民健康保険税	996,718	1,052,528	△ 55,810	△ 5.3%	被保険者負担額
国庫支出金	3,882	1,196	2,686	224.6%	国が負担する額
県支出金	3,108,304	3,159,413	△ 51,109	△ 1.6%	県が負担する額
繰入金	409,251	329,408	79,843	24.2%	市が負担する額
繰越金	120,115	194,219	△ 74,104	△ 38.2%	前年度繰越金
その他	24,196	13,359	10,837	81.1%	負担金・諸収入等
計	4,662,466	4,750,123	△ 87,657	△ 1.8%	

《主な増減要因》

(1) 国民健康保険税

被保険者数の減少による減少

(2) 国庫支出金

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者国民健康保険税の減免に伴う国庫補助金交付による増加

(3) 県支出金

保険給付費の減少による減少

(4) 繰越金

前年度繰越金の減少による減少

3 歳出決算

(単位:千円)

区 分	R2年度 ①	R元年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②	備 考
総務費	75,921	78,574	△ 2,653	△ 3.4%	一般管理経費
保険給付費	3,023,383	3,085,638	△ 62,255	△ 2.0%	診療等に係る保険者(市)負担分
国民健康保険事業費納付金	1,328,512	1,292,456	36,056	2.8%	
共同事業拠出金	0	0	0	—	その他の共同事業拠出金
保健事業費	27,123	42,150	△ 15,027	△ 35.7%	特定健診等事業費
基金積立金	0	0	0	—	財政調整基金積立金
諸支出金	54,576	10,190	44,386	435.6%	還付金、償還金、直診繰出金
計	4,509,515	4,509,008	507	0.0%	

《主な増減要因》

(1) 保険給付費

被保険者数の減少による減少

(2) 保健事業費

特定健康診査の受診件数の減少による減少

(3) 諸支出金

直診診療施設繰出金の増加に伴う増加

#### 4 保険給付費の状況

(単位:千円)

区分	R2年度 ①	R元年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②	備考
療養給付費 F	2,587,713	2,650,089	△ 62,376	△ 2.4%	診療費・調剤費等の保険者負担額
療養費 G	25,885	29,726	△ 3,841	△ 12.9%	柔道整復、治療用器具等
審査支払手数料	5,614	6,226	△ 612	△ 9.8%	国保連合会への手数料
高額療養費 H	387,415	385,712	1,703	0.4%	高額医療費への給付
移送費 I	0	0	0	—	
出産育児一時金	12,606	10,085	2,521	25.0%	42万円/件
葬祭費	4,150	3,800	350	9.2%	5万円/件
計	3,023,383	3,085,638	△ 62,255	△ 2.0%	

#### 5 保険給付費に係る件数の状況

(単位:件)

区分	R2年度 ①	R元年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②	備考
療養給付費 J	141,085	156,362	△ 15,277	△ 9.8%	受診件数
療養費	3,715	4,533	△ 818	△ 18.0%	支給申請書等件数
審査支払手数料	144,906	161,170	△ 16,264	△ 10.1%	国保連合会診査支払件数
高額療養費	6,214	6,567	△ 353	△ 5.4%	支払件数
出産育児一時金	30	24	6	25.0%	出産件数
葬祭費	83	76	7	9.2%	支払件数

#### 6 1人当たりの受診件数、給付額などの状況

(単位:件、円)

区分	R2年度①	R元年度②	H30年度	比較①-②
1人当たり受診件数(J/平均被保険者数)	13.5	14.4	14.0	△ 0.9
1人当たり療養給付額(F/平均被保険者数)	247,155	244,203	242,089	2,952
1件当たり療養給付額(F/J)	18,342	16,948	17,322	1,394
1人当たり療養諸費((F+G+H+I)/平均被保険者数)	286,630	282,485	280,820	4,145

#### 7 国保世帯数、加入者数の状況

(単位:世帯、人、%)

区分	R2年度		R元年度		H30年度	
	世帯(者)数①	比較①-②	世帯(者)数②	比較②-③	世帯(者)数③	比較③-H29
加入世帯数	6,135	△ 79	6,214	△ 161	6,375	△ 199
加入率	41.6	△ 0.8	42.4	△ 1.4	43.8	△ 1.5
加入者数	10,330	△ 244	10,574	△ 495	11,069	△ 630
加入率	29.2	△ 0.3	29.5	△ 0.9	30.4	△ 1.2

※国保加入世帯数・加入者数、人口・世帯数は年度末

## 8 基金残高

国民健康保険財政調整基金保有状況

(単位:千円)

区 分	R3年度見込み	R2年度①	R元年度②	比較①-②
前年度末基金の保有状況(L)	812,944	783,560	597,560	186,000
基金積立金(M)	1	0	0	0
前年度決算剰余金を基金に積み立てた額(N)	77,000	121,000	196,000	△ 75,000
当該年度において基金から取り崩した額(O)	206,000	91,616	10,000	81,616
当該年度末の基金保有額(L)+(M)+(N)-(O)	683,945	812,944	783,560	29,384